

上灘中学校改築工事の
専決について

問

- ①今回、地盤改良費また空調設備で159万円を計上し、専決されている。こういった理由で地盤改良を行ったのか。
- ②契約金額の増加に関する考えと方針は。

答

①地盤改良の際に、深さ3層の地盤改良を予定していた。しかし、下の地盤が緩んでおり、地盤が固まっている層4・7層までの地盤改良を行った費用と、平板載荷試験（路盤や路床の支持力を評価するために行う試験）を行った費用が、地盤改良関係の変更理由である。

空調設備については、設置する時点で、学校関係者から、外気の空調ファ



双海中学校 (旧上灘中学校)

ンに子どもが手を入れるおそれがあるということ、他校の状況を調査したところ、防護フェンス等を設置していたので、7カ所あるファンの回りに防護柵を設置した。

②工事関係では、当初設計どおりにできるというのはまれで、最終的にはでき型設計をつくる。当初設計より金額が増えた場合、やむを得ないものは、変更対象としている。

地域公共交通システム
について

問

- ①計画内容は。
- ②意見公募の後、予算を計上するのが妥当ではないか。

答

①過疎化、高齢化が進行する中山・双海地域住民の生活交通手段の確保、また地域内の交流の促進に伴う活性化を目指した地域公共交通体系の見直しについて検討する計画内容である。

新しく導入予定のデマンド交通システムに関しては、道路運送法に基づき地域の実情に合った輸送サービスの実現のために設置されている。

今後デマンドタクシー運行について事業者や予約受付業務の委託を予定している中山・双海商工会との打ち合わせ等については、これから行う段

階である。

デマンドタクシーの運行に際し、地域の集会所単位で地元説明会を行い、さまざまな方のご意見を伺いたい。

②南予バスとの協議等で、予定より時間を要したので、公募時期が遅れた。ただ、できるだけ早い時期にデマンドタクシーの運行を開始するため予算を計上した。

防災行政無線柱撤去工
事費減額の経緯は

問

- ①減額内容の経緯の説明、実状はどうか。
- ②撤去本数の差異は、実設計業者の精査作業の怠慢か。

答

①当初の請負のときは、地元の図面を利用して312本の撤去で設計したが、実際に現地調査した結果、地元の有線柱であつ

たり、地元から譲与の要望があり、68本の撤去となった。

②本数の設定時に地元に入り詳細に設計をすべきであり、落ち度はあったと理解している。

翠小学校の校区外の通
学補助について

問

- ①翠小学校の通学タクシー借り上げは、どういった運用をするのか。

答

上灘駅まではJRを利用して通学していただくことになり、上灘駅までの運賃は、2分の1を補助する。上灘駅から翠小学校までは、タクシーを借り上げて運行する。

4月から3名が転入学定である。